

令和 2 年度の事業報告書

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 感染制御部大分ネットワーク

1 事業の成果

本年度の本法人は、定款第 5 条第 4 項に基づく「臨床研究（治験を含む）支援事業」を 2 件行なった。これにより感染症の予防、診断、治療に関する研究開発に寄与し、多くの大分県民の健康増進や保健衛生に寄与することができた。

定款第 5 条第 5 項に基づく「感染症の予防・診断・治療に係わる支援事業」を 1 件行なった。病院内で抗菌薬が効かない「耐性菌」の出現が社会的に問題になっている。ホームページにて、これら耐性菌について正しい情報を発信した。

定款第 5 条第 6 項の「感染症専門家の育成に係る支援事業」を 1 件行なった。若手医師の県内の指定感染症医療機関である大分県立病院での研修を支援することで、新型コロナウイルス感染症診療に習熟した医師の育成に貢献した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金 額(単位:千 円)
臨床研究 (治験を含 む)支援事業	「造血器腫瘍患者に合併するウイルス感染症研究」において、“同種造血細胞移植後 HHV-6 再活性化の認知機能と生活の質に与える影響に関する前向き観察研究”を支援した。	(A) 通年 (B) 大分大学医 学部附属病院 (C) 2 人	(D) 医療者・医学 研究者 (E) 2 人	345
臨床研究 (治験を含 む)支援事業	「気道感染症に関する研究」において、新型コロナウイルス感染症に対するステロイド薬の有効性に関するシステマティックレビュー論文の国際雑誌掲載に対して支援した。	(A) 12 月 (B) 大分市 (C) 9 人	(D) 医療者・医学 研究者 (E) 9 人	245
感染症の予 防・診断・治 療に関わる 支援事業	「院内耐性菌の蔓延を防止する事業」において、バンコマイシン耐性腸球菌感染症に関する研究を支援した。	(A) 通年 (B) 大分市 (C) 2 人	(D) 医療者・医学 研究者 (E) 2 人	102

感染症専門家の育成に係る支援事業	新型コロナウイルス感染症診療に習熟した若手医師の育成のため、大分県立病院での研修に係る交通費を支援した。	(A) 4月 (B) 大分市 (C) 1人	(D) 医療者・医学研究者 (E) 1人	65
研究会や学会の開催支援事業	なし			0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位: 千円)
	なし		0

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

令和2年度 活動計算書

R2年4月1日からR3年3月31日まで

特定非営利活動法人感染制御大分ネットワーク

【非】

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	310,000	
賛助会員受取会費	250,000	
2. 受取寄附金		
受取寄附金		
4. その他収益		
受取利息	48	
経常収益計		560,048
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給与手当	485,708	
人件費計	485,708	
(2) その他経費		
掲載料	220,039	
業務委託費	68,167	
旅費交通費	100,000	
通信費	62,883	
消耗品費	300,000	
荷造送料	7,092	
会議費		
支払手数料	1,320	
その他経費計	759,501	
2. 管理費		
(1) 人件費		
給料手当	264,000	
人件費計	264,000	
(2) その他経費		
設備費		
通信費	41,923	
印刷費		
消耗品費	55,194	
旅費交通費	86,900	
印紙代	1,200	
荷造送料	910	
支払手数料	6,050	
その他経費計	192,177	
経常費用計		1,701,386
当期経常増減額		-1,141,338
III 経常外収益		
1. 固定資産売却益		
.....		
経常外収益計		
IV 経常外費用		
1. 固定資産除去損		
.....		
経常外費用計		
税引前当期正味財産増減額		-1,141,338
法人税、住民税及び事業税		
当期正味財産増減額		-1,141,338
前期繰越正味財産額		6,049,351
次期繰越正味財産額		4,908,013

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人感染制御大分ネットワーク

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	6,270		
普通預金	4,972,793		
流動資産合計		4,979,063	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			4,979,063
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	65,000		
預り金	6,050		
流動負債合計		71,050	
負債合計			71,050
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,049,351	
当期正味財産増減額		-1,141,338	
正味財産合計			4,908,013
負債及び正味財産合計			4,979,063

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和2年度 財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人感染制御大分ネットワーク

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	6,270		
大分銀行普通預金	4,972,793		
流動資産合計	4,979,063		
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品(電話/FAX)	0		
固定資産合計	0	0	
資産合計			4,979,063
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
交通費	10,000		
職員給与3月分	55,000		
預り金			
源泉所得税預り金	6,050		
流動負債合計		71,050	
固定負債合計		0	
負債合計			71,050
正味財産			4,908,013

当法人の財産目録である
特定非営利活動法人
感染制御大分ネットワーク
理事長 平松和史